

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	嘱託員事業		所管課 【2】	総務課
			評価者(担当者)	徳永 信太
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(5)行財政運営の効率化		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市嘱託員設置条例 】			
	<input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 2 項 1 目 9 細目 1

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	行政は、市民サービス向上のため、さまざまな施策を行っているが、きめ細やかな市民サービス提供を図るため、嘱託員制度を設ける必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	広報配布業務など市政の情報提供を行い、行政と地域住民のパイプ役として市政の円滑な業務遂行を目指す。

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度
	【 年度】                 【 H17 年度から】                 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【
事務事業の具体的内容 【14】	・嘱託員の任免事務 ・嘱託員総会事務 ・嘱託員の業務に関連する事務 ・広報紙及び付帯するチラシの集荷・仕分け・配布 ・行政区内居住者の把握のための調査 ・その他嘱託員業務に関する調整 ・嘱託員報酬支払事務
	事務事業を構成する細事業 【15】
	① 嘱託員任免業務
	② 嘱託員総会業務
	③ 嘱託員文書配布業務
	④ 嘱託員報酬支払業務
⑤	

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	77,019	76,879	76,811	77,002	
	【16】 小計	77,019	76,879	76,811	77,002	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人件費	職員人工数	0.35	0.50	0.50	0.50	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,610	5,424	5,424	5,424	
【17】 小計		1,964	2,712	2,712	2,712		
合計		78,983	79,591	79,523	79,714		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 嘱託員任免業務	行政区からの届出に基づき任免を行う。	委任した人数	人	102	104	115	106
② 嘱託員総会業務	総会・講演会の開催	開催回数	回	1	1	1	1
③ 嘱託員文書配布業務	月2回の広報配布	依頼回数	回	24	24	24	12
④ 嘱託員報酬支払業務	年報酬支払業務	支払人数	人	258	261	262	260
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 業務の適正度	業務苦情件数	件	0	0	0	0
			0	0	0	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	行政から嘱託員を通じての情報提供ができなくなり、極め細やかな行政サービスに影響を及ぼす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	<p>嘱託員業務のうち広報配布については熊本市が広報配布を民間委託を実施している状況からすると、見直しする余地があるといえるが、他の業務を含めて検討した場合、民間委託することによって嘱託員経費のコストの削減につながるは言い難い。住民と行政との関係性の中で広く住民に行政サービスを提供する手段として嘱託員制度は必要なものであるため、具体的に今すぐ見直しできるものはないが、長期的展望の中では地域コミュニティ、ふれあいネットワーク等との在り方において見直しの余地はあるといえる。</p>
昨年からの見直し・改善状況【32】	<p>行政からの情報提供の観点から、広報発行回数を見直しまで至っていなかったが、秘書課及び区長会協議会との協議により、広報発行回数を見直しの方針を決定することができた。</p>

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	<p>住民への行政サービスの提供を行う上で、現段階においては嘱託員制度は必要なものと考えているが、現状に甘んじず、見直し・改善点に見出ししていきたい。</p>	<p>評価責任者 瀬崎 正治</p>
------------------	---	------------------------